ヨハネによる福音書18章

福音書に入るその前に・・・。

現在の食堂班の聖研には決定的に欠けているものがある。そう、それはすなわち、**「楽しさ」**である。楽しさが無ければ積極的に取り組むとはできない。楽しさというのはすべてのアクティビティに無くてはならない要素である。例えるならば、**F兄**にとっての**プロテイン**、**T兄**にとっての**アイドル**、**け兄**にとっての**アイマス**、**すた丼**にとっての**ニンニク**といったところだ。考えてみて欲しい。すた丼にニンニクが抜かれたその姿を。スタミナを削がれた哀れなその姿に、すた丼の面影と刺激臭は存在しない。それはもはや名も無き**「丼」**である。

11月に入り、1年生も入寮してから8ヶ月になる。そろそろ1年生も聖研について理解してきただろうし、課題も見えてきただろう。そこで、1年生も含めて振り返りと今後レポーターとして進行する参考にするために皆に聞きたい。

Q:楽しい聖研とはいったいどういうものなのか？聖研に求めるものは？

Q:また、どうすれば上のような目的を遂げることができるだろうか？

（参考）聖書研究を行う理由について

* キリスト教について信仰、文化、考え方など様々な面で興味を持ついい機会となるということ。
* 同年代の人と聖書の内容を中心に、意見交換をすることにより多角的な物の見方を身につけられること。
* レポーターとしてレジュメなどを作成することや、聖研で発表することなどで、資料作成・プレゼン技術等、大学のゼミや社会で役立つ実務的な能力を磨くこと。

（出典：2011年度新歓聖研資料『聖書研究について』　村山透梧著　より一部改訂）

ということでようやく待ちに待った18章に入ります。

【裏切られ、逮捕される】（1～11節）

Q:6節、彼らはなぜ後退りして地に倒れたのか？

* 彼らとは？→兵士たち、祭司長たちやファリサイ派の遣わした下役たち

Q:8~9節、イエスがこの人々（兵士や下役たち）を去らせるように言ったのはなぜか？「あなたが与えて下さった人を、私は一人も失いませんでした」とは？

Q:11節、父がお与えになった杯とは？

【イエス、大祭司のもとに連行される】（12～14節）

アンナス：引退した大祭司。影の実力者。

アンナスは結局イエスを訴える明確な証拠を見出すことができなかったので、大祭司カヤパの元にイエスを送り、形式的に訴えようとした。

【ペトロ、イエスを知らないと言う】（15～18節）

【大祭司、イエスを尋問する】（19～24節）

【ペトロ、重ねてイエスを知らないと言う】（25～27節）

Q:なぜペトロはイエスの弟子の一人ではないと言ったのか

* このときの状況を考えてみよう。イエスはどうなっていたか。

【ピラトから尋問される】（28～38節）

Q:28節、官邸に入ると汚れるのだろうか？

【死刑の判決を受ける】（39～40節）

****